

公益社団法人愛知県医師会 第7回(定例)理事会議事録

開催日時：平成29年6月8日(木) 午後2時30分～午後5時05分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／吉田 貴 伊藤 健一 加藤 雅通 大輪 芳裕 樫尾 富二

樋口 俊寛 伊藤富士子 瀬瀬 雅明 細川 秀一 森 孝生

野田 正治 林 義久 羽生田 正行 浅井 清和

監事／可世木 成明 川上 雅正 野口 良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田 洋一 山本 楯

欠席者

副会長(代表理事)／市川 朝 洋

理事／西山 朗

議事録作成者 前橋 正之

※樫尾理事遅刻の為、承認事項1-(1)から報告事項4については、出席者22名(うち理事17名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①腎疾患における腎機能低下抑制のための最適制御法検出に関する研究会・(一社)全国腎臓病協議会(予定)・(一社)愛知県腎臓病協議会(予定)主催の第24回腎不全対策キャンペーン講演会[8/20(日)]の後援について

②公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団(理事長 山川利治)主催の平成 29 年度が
ん征圧月間運動行事 [9/1(金)~9/30(土)] の共催について

③株式会社中日新聞社(代表取締役社長 小出宣昭)主催の一病気を知ろう、元気を学ば
う—中日健康フェア 2017(第 5 回) [9/2(土)・3(日)] の後援について

加藤理事より説明され、1-(1)-①~③について一括承認を求め、承認された。

(2) 事務局夏季休暇について

加藤理事より説明され、8 月 14 日(月)~16 日(水)を休暇とすること及び 8/17(木)
の理事会を休会とすることが承認された。

(3) 8 月の県下医師会長等協議会について

加藤理事より説明され、8 月の県下医師会長等協議会を休会とすることが承認され
た。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、下記 No. 1~3 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について
一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	6/30(金)	第 3 回愛知県医師会地域医療政策 研究機構	5 階医師連盟会議 室	伊藤(健)理事 大輪理事
2	7/7(金)	第 1 回精度管理委員会	804 会議室	加藤理事 樋口理事
3	10/23(月)	医学生、研修医等をサポートする ための会	藤田保健衛生大学	伊藤(富)理事 西山理事

3. 委員会委員の変更について

(1) 勤務医部会幹事の変更について

伊藤(健)理事より説明され、絹川常郎先生(中京病院院長)から柴田元博先生(中京
病院副院長)への幹事変更が承認された。

(2) 救急委員会委員の変更について

細川理事より説明され、小児科医会の岩佐充二先生から伊藤友弥先生への変更が
承認された。なお、岩佐先生には、任期(平成 29 年度事業の決算に関する定例代
議員会の終結の時)まで残留していただく。

4. 第 179 回(定例)代議員会〔6/17(土)〕決議文(案)について

大輪理事より説明され、決議文(案)を第 179 回(定例)代議員会〔6/17(土)〕に上程することが承認された。

5. 平成 29 年度救急医療功労者の厚生労働大臣表彰候補者の推薦について

細川理事より説明され、名古屋市医師会の 細川 孝先生を候補者として推薦することが承認された。

—協議事項—

6. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医公衆衛生委員会 [5/25(木)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

吉田理事より、前回までの論点を整理し、健康寿命の考え方とその問題点について、健康、健康寿命の定義、なぜ延伸が必要なのかを医学的な立場から議論したと報告された。

2. 日本医師会病院委員会 [6/1(木)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(健)理事より、現在、今年度骨太の方針の作成が始まっており、さらに中医協ではこの一年間の医療費の伸びがマイナスとなると中川副会長から報告があったと説明された。なお、その多くはC型肝炎治療が行き渡ったためであり、結果として肝不全患者の減少があると推測されており、7:1の病床の減少が認められる。調整会議については、市川常任理事から拙速に進行しないよう進めてほしい旨要請があったと報告された。

3. 日医学校保健委員会 [5/18(木)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

瀨瀨理事より、平成30年より全国展開されるがん教育について、「がん教育の外部講師として、学校医が授業を行う際の留意点」という小冊子(PDF配布)を作成することに関し、日本対がん協会がん教育担当マネージャー本多昭彦氏から説明があり、意見交換を行ったと報告された。また、諮問事項の答申骨子案の執筆分担とアンケートを全面公開するかについて議論を行ったと報告された。

4. 日医救急災害医療対策委員会ワーキンググループ第2回会合 [6/2(金)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、諮問事項である「地域の救急災害医療におけるかかりつけ医の役割～地域包括ケアシステムにおける災害医療を中心に～」について議論を行ったこと、地域包括ケアシステムの定義、地域包括ケアシステムにおける災害医療の考え方等について議論が行われたことが報告された。

5. 日本医師会医療安全対策委員会 [5/31(水)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

森理事より、医療事故調査制度について、支援団体活動実態調査の結果報告から、相談はほぼ電話でのやりとりであることと、研修に取り組む計画の困難さ等が確認されたと報告された。また、相談受付件数と実際に報告された件数から、相談受付の仕組み化ができていない都道府県が限られていることが判明したこと、支援

団体等連絡協議会への経費支援について、その利用用途を含めて通知があったと報告された。

6. 日医第3回小児在宅ケア検討委員会〔5/25(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

野田理事より、愛知県での小児在宅の取り組みについて報告したと報告された。また、前田浩利先生から、病態の違いを踏まえた支援のあり方について協議と質疑がなされ、小児在宅では成人に比べデバイスが多く、医療的ケア児はこの10年間で2倍に増加し、レスピレータを付けた子どもが約10倍に増えたこと、寝たきりではなく新しいタイプの動ける子どもがおり、これらの子どもは重症心身障害児の分類の適応外となること、医療的ケア児を支援するためには相談支援員がキーとなること等を説明されたと報告された。

7. 日医第7回ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして一都道府県医師会の取り組みおよびケーススタディから学ぶ医の倫理」〔6/2(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

野田理事より、講演では「終末期」という言葉が「人生の最終段階」という表現に変わっており、これは終末期よりも時間的に早い段階を含む概念だが、厚生労働省ではあえて定義をしないこととなったこと、事例検討ではグループ討論の後、各グループの発表があったが、事例に対する意見が様々で、日本医師会の作った平成29年3月のケーススタディの内容とも異なっており、倫理の問題については正解がないことが明らかになったと報告された。

【本会関係会議について】

8. ホームページ・IT化対策委員会〔5/19(金)〕について

(804 会議室)

吉田理事より、リモート会議システムについて現状を報告し、実際運用にあたり今後の課題について継続協議することとなったと報告された。また、ウェブページリニューアルについて、前回提出したサイトマップを元に制作を進めることとなり、随時情報をメーリングリストにて共有しながら継続協議としたこと、会館内ネットワークにおける文書管理システムの外部移行が完了したことを報告したと説明された。

9. 第2回愛知県医師会地域医療政策研究機構〔5/29(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、第4回地域医療構想に関するワーキンググループ及び医療計画策定研修会の資料について話し合われたと報告された。

1 0. 社保指導委員会 [5/30(火)] について

(801～803 会議室)

加藤理事より、個別指導(3月～5月)及び新規個別指導(3月～5月)の報告が保険指導医、立会医より資料に基づきなされたこと、新規個別指導において問題のあった医療機関への対応について意見交換がなされたことが報告された。

1 1. 調査室委員会 [5/23(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、決議文について議論したと報告された。また、第2回医師会組織強化検討委員会について報告があり、都道府県医師会事務局を対象とした研修会や大学医師会の設置に関わる調査について今後調査室でも検討していくこととなったこと、その他、MEDIFAX、Twitter 記事についても解説、議論したことが報告された。

1 2. 調査室委員会 [5/30(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、決議文について議論し、その他、MEDIFAX、Twitter記事についても解説、議論したと報告された。

1 3. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会 [5/23(火)] について

(801・802 会議室)

樋口理事より、事例報告・検討(平成29年4月分)は、新規事例97件(No.17-1～17-97)、継続相談37件、総計138件(歯科4件)であったと報告された。また、「必要のない子宮体がん検査をされたのではないか」「執刀医はミスを認めたが、今後の生活に不安がある」「診療情報提供書にCTのデータが添付されていなかった」「骨折治療がうまくいかなかった」「薬の処方量等が間違っている」の計5件について検討を行ったと報告された。

1 4. 平成29年度第2回男女共同参画委員会 [6/1(木)] について

(801 会議室)

伊藤(富)理事より、フォーラム宣言について討論を行ったこと、本年度の「医学生、研修医等をサポートするための会」は藤田保健衛生大学で開催される予定であり、長谷川みどり委員(藤田保健衛生大学医学部腎内科学教授)より案が提示されたことが報告された。

1 5. 学校保健部会幹事会 [5/9(火)] について

(6 階研修室)

額額理事より、第48回全国学校保健・学校医大会「分科会」における研究発表の演題応募についての説明があり、同大会における日本医師会長表彰候補者の推薦に

については、学校医は本部会より推薦し、養護教諭、学校関係栄養士は県教育委員会より推薦を頂くこととなったことが報告された。また、平成 29 年度学校医・園医報酬実態調査について、今回より長時間労働、ストレスチェックの面接指導報酬を調査項目に追加することが承認されたと報告された。

1 6. 広報委員会 [5/10(水)] について

(501 会議室)

瀨瀨理事より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真等について検討したこと、企業より掲載依頼された広告等や会員から投稿された原稿の掲載可否について検討したことが報告された。また、広告については掲載することとし、投稿原稿については原稿内容について執筆者確認を行い、確認後、再度掲載の可否について検討を行うこととしたと報告された。

1 7. 平成 29 年度 第 1 回 小児救急連携体制協議会 [5/30(火)] について

(7 階研修室)

細川理事より、協議会会長に池山貴也先生(あいち小児保健医療総合センター)、副会長に沼口敦先生(名古屋大学医学部附属病院)を選出したことが報告された。また、医務課担当者より本事業の概要説明の後、今年度の事業計画の検討を行い、各種研修会・講習会、実態調査の調整を行ったこと、岩山先生(愛知医科大学)から病児保育の予約システムの必要性について意見があったことを受け、救急医療情報センターを活用してはどうかと提案したことについて報告された。

1 8. 在宅医療サポートセンター連絡協議会／実務者協議会 [5/26(金)] について

(9 階大講堂)

野田理事より、昨年度のサポートセンター事業実施状況や、今年度の各会議日程などの事務連絡に加えて、在宅歯科医療連携室等に関する情報提供を行ったと報告された。事業成果報告会では、県内 15 か所の中核センターよりこれまでの取組成果や影響、今後の展望や提言について発表していただき、それぞれに対し名古屋大学総長補佐・水野正明先生より講評を受けたことが報告された。また、柵木会長より、総合確保基金を活用するのであれば、8 月下旬頃までには案を出すよう指示が出された。

1 9. 病院の認知症対応力向上事業第 3 回認知症対応病院実地指導企画支援会議 [6/5(月)] について

(501 会議室)

野田理事より、医療従事者の認知症対応力向上研修については、ファシリテーターの調整を行い、ファシリテーターが少ない日程については近隣の指導病院に依頼することとなったと報告された。また、演習で使用する新規事例について内容を確認したこと、認知症対応病院実地指導については、今年度の協力病院、指導

病院の選定および一部調整を行ったこと、実地指導の今後の事業内容については見直しが必要であり、次回も引き続き検討することになったことが報告された。

20. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記 No. 1～3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	5/24(水)	健康教育講座	182名	瀬瀬理事 吉田理事
2	5/28(日)	日医かかりつけ医機能研修制度 平成29年度応用研修会【テレビ会議】	245名	森理事 浅井理事
3	5/31(水)	愛知県医師会事業概要等説明会	74名	樫尾理事 加藤理事

【行政、その他関係団体等会議について】

21. 愛知県がん研究振興会第1回理事会〔5/30(火)〕について

(愛知県がん研究振興会主催：愛知県がんセンター)

柵木会長より、平成28年度事業報告の承認、平成28年度収支決算の承認、保有財産の運用方法に関する議決、平成29年度評議員会の開催に関する議決が行われた旨報告された。

22. 愛知県学校保健会役員会・総会〔5/19(金)〕について

(愛知県学校保健会主催：ウィルあいち)

城副会長より、愛知県健康推進学校は、小学校4校、中学校2校、特別支援学校1校が特別優秀校となったと報告された。また、平成28年度の決算、29年度の予算など会計報告、29年度の事業計画が承認されたこと、国立高等専門学校の加盟に伴い、規約の一部変更が承認されたことが報告された。

23. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔5/22(月)〕について

(東海北陸厚生局主催：名古屋合同庁舎)

城副会長より、新規5件、開設者変更6件、移転4件であったこと、守山区休日急病診療所は2KM以上の移動であったので新規となったこと、今月は廃止15件、休止2件、再開1件であったことが報告された。

24. 平成29年度公益財団法人愛知腎臓財団第1回理事会〔5/25(木)〕について

(愛知腎臓財団主催：愛知県東大手庁舎)

城副会長より、平成28年度の献腎移植希望者は、新規88人を含め、1,235人が

検査を実施しており、人工透析患者は17,800人で、60歳以上が78.6%を占めていること、腎臓提供者は10件、移植件数は13件であったことが報告された。また、愛知腎臓財団と日本臓器ネットワークとの関係について、今後協議することが伝えられたと報告された。

**25. 平成29年度第1回愛知県医療審議会医療法人許認可部会 [5/26(金)] について
(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)**

城副会長より、医療法人設立は医科11件、歯科5件、医療法人の合併が1件であり、いずれも問題なく許可されたと報告された。

**26. 愛知県防災会議 [5/30(火)] について
(愛知県防災会議(愛知県)主催：アイリス愛知)**

城副会長より、平成28年の熊本地震を踏まえ、愛知県地域防災計画を修正し、河川の水位の見直しをして、避難勧告、避難完了の高さを変更したことが報告された。また、8月20日に愛知県、春日井市総合防災訓練、9月1日に災害対策本部運用訓練、あいちシェイクアウト訓練、11月5日に内閣府・愛知県・武豊町地震・津波防災訓練を予定していることが報告された。

**27. 第1回オレンジタウン構想地域連携ワーキンググループ [6/1(木)] について
(愛知県主催：JPタワー)**

城副会長より、新オレンジプランを7つの柱(1. 普及啓発、2. 医療介護等、3. 若年者認知症、4. 介護者支援、5. 認知症など高齢者にやさしい地域づくり、6. 研究開発、7. オレンジタウン基金(ファンド)設立)に分けて検討し、大府市、東浦町の認知症に関する現在までの取り組みが報告されたと伝えられた。

**28. 平成29年度第1回愛知県周産期医療協議会 [5/26(金)] について
(愛知県周産期医療協議会主催：名古屋第一赤十字病院)**

伊藤(富)理事より、副会長に加藤紀子先生を選出後、各種研修会の本年度事業計画について説明があったと報告された。また、災害医療体制(リエゾン)と医療計画(周産期)について検討されたこと、平成28年度総合周産期母子医療センターの総括が報告され、ハイリスク妊娠の割合が高いのは名古屋大学医学部附属病院と安城更生病院、母体搬送数は豊橋市民病院と安城更生病院が多かったことが確認されたこと、NICUの病床利用率は名大を除きほぼ100%であったこと、名大の手術症例数が顕著であったことが報告された。

**29. 番組審議会 [5/25(木)] について
(テレビ愛知株式会社：テレビ愛知本社)**

額額理事より、4月の営業報告では、レゴランドの影響でレジャー系が大きく伸び、携帯ゲームアプリ大手からの出稿が激減、外国車からの出稿はなかったが、全体と

して昨年比+8.9%。月平均視聴率はGH・PT・全日の3部門いずれも前年比+0.2%と上昇したとのことであったと報告された。また、自社制作番組『俺たちの窯～産地を越えた陶芸家の挑戦～』についての論評を行ったと報告された。

30. 第1回学校給食における食物アレルギー対応に関する検討委員会 [5/29(月)] について

(愛知県教育委員会主催：東大手庁舎)

瀨瀨理事より、第1回であったため、自己紹介の後、今までの取り組みについて説明があり、平成28年度の調査結果、エピペン使用例についての報告があったと説明された。また、アレルギー団体、保護者団体、消防関係、各校長会、特別支援学校、栄養教諭、公私幼稚園関係、保育園関係、医師会などから各取り組み・感想など意見交換を行ったと報告された。

31. 平成29年度学校保健総合支援事業第1回協議会 [6/5(月)] について

(愛知県教育委員会主催：愛知県三の丸庁舎)

瀨瀨理事より、文科省委託の学校保健総合支援事業について、愛知県では今年度より市町村への委託を取りやめ、各学校単位での地域連携学校保健委員会に講師を派遣することとし、各委員から意見を求めたと報告された。

32. 愛知県防災会議幹事会 [5/22(月)] について

(愛知県防災会議(愛知県)主催：自治センター)

細川理事より、地域防災計画の修正(案)、水防計画(案)などについて検討が行われたと報告された。地域防災計画の修正(案)は、熊本地震の課題検証報告を踏まえた事項、愛知県の取り組みに係る事項、国の防災基本計画や法令の改正等に伴う事項を背景に修正されたものである。

33. 第1回被害者支援活動推進検討会 [5/31(水)] について

(愛知県被害者支援連絡協議会主催：名古屋市役所東庁舎)

細川理事より、浅野晴哉氏(宮城県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室 臨床心理士)の講演があったこと、犯罪によって生じ得る二次的被害に対応できるよう、さまざまな団体、部署の立場から検討を行ったことが報告された。

34. 一般社団法人愛知県労災指定医協会平成29年度第3回理事会 [6/1(木)] について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：801～804 会議室)

浅井理事より、5月18日に開催された定時総会にて新執行部が発足したことを報告され、また、愛知県医療勤務環境改善支援センターは、今後関係団体に協力を依頼し、セミナー開催や広報を通じて活動の場を広げて行くと報告された。

【その他事項について】

35. その他

(1) 議事運営委員会〔6/8(木)〕について

(803 会議室)

(2) 第179回(定例)代議員会への質問について

(1)、(2)について、伊藤議長より、当日の時間割を決定した旨報告された。
なお、山内智之先生(豊橋市医師会 電子連絡帳担当理事)からの質問・要望事項については、議事・第一号議案終了後に、名古屋市医師会からの補足も含めて時間を確保する予定であり、執行部より回答を行う旨を併せて説明された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成29年6月8日